

2011/平成23年

4月15日



萩

22年度に完了した主な事業 職員の人事異動と組織の改編

萩城跡外堀
(北の総門と土塀付き土橋)

編集・発行／萩市総務部広報課
〒758-8555 萩市大字江向5 1 0番地
TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>



完了した 主な事業

平成22年度に萩市が実施した様々な事業のうち、完了した主な事業を紹介します。

3月20日 完成！ 大島小学校・大島中学校

昭

和43年建築の大島小学校と、昭和27年建築の大島中学校の校舎が老朽化したため、小中併設による校舎を整備しました。

木造を主体に建設した建物は、主構造や内外装に阿武川流域の木材を多く使用し、潤いと温かみのある学習環境を作りました。

併せて給食施設の整備も行い、ドライシステムにより衛生管理の強化を図ったうえ、魚の下処理設備を設け、地元の魚を調理することができるようになりました。隣接地に移転改築された大島保育園



3月19日 完成！ 見島ふれあい交流センター

「離島宿泊体験施設として利用できます」

地

域の文化の向上と地域交流の促進等を目的とした見島ふれあい交流センターが完成し、3月28日から業務を開始しました。

この施設は、従来の公民館機能に加え、離島宿泊体験もできる施設で、研修室や風呂・シャワー室を備えています。宿泊体験学習、宿泊訓練、合宿など多くの活用ができます。

また、見島支所もセンター内に移転しました。

の給食もこの施設で作ります。

【施設概要】

- ・校舎Ⅱ木造一部鉄筋コンクリート造2階建て、1983㎡
- ・給食棟Ⅱ鉄骨造平屋建て、169㎡

【総事業費】約7億1000万円
（うち国の補助4億478万円）

3月21日 開館！ 「萩 あいぶらり」萩図書館・児童館

平

成21年から中央公園に整備を行っていた萩図書館・児童館が開館しました。

萩図書館は、原則年中無休、開館時間も午前9時から午後9時まで拡大するなど利用者の利便性を図るとともに、喫茶・軽食コーナーを設けるなど憩いの場として親しまれる施設となっています。

また、電子図書館の導入など、新たな時代の図書館としての機能も備えています。

児童館は、乳幼児から中高生までを対象とした市町立では県内で初となる大型児童センターで、わくわく子ども図書館の設置や、創



【施設概要】鉄骨造2階建て、1066㎡

【総事業費】約3億8000万円
（うち国の補助1億7000万円）



▲1階に民俗資料の展示や図書コーナー

作活動室、音楽スタジオを活用した子どもたちの文化、芸術活動も支援します。

【施設概要】

- ・図書館Ⅱ鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て、面積2914㎡、開架書籍約14万冊（蔵書約21万9000冊）
- ・児童館Ⅱ鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て、面積916㎡

【総事業費】約14億円

（うち国の補助3635万円、県の補助4879万円）



3月29日
完工!

萩城跡外堀保存整備

全国最大級の北の総門は、城下町から堀内に入る3か所の総門（北・中・平安古の総門）の一つです。江戸時代、昼間は門番が常駐して通行する人を厳しく監視し、夜は閉鎖されて手形（通行証）を持つ者しか入れませんでした。北の総門の建物は、絵図や文献資料、発掘調査の結果をもとにし



▲現在



▲平成17年頃

萩 城跡外堀北の総門周辺整備の完成に伴い、平成元年から始まった外堀の保存整備全体が完了し、歴史的景観が整備されました。

て高麗門を復元し、平成16年に竣工しました。

平成21年から行ってきた周辺整備では、総門脇の土塁を整形し、門と土塁の間に閉塞塀を設置しました。総門前の枳形（広場）から南北に降りる船着場は発掘調査で出土した石垣を修理し、無くなっているところは新たな石材で補いました。また、平成22年度に外堀

に架かるものとしては全国唯一となる土橋上の土塀の白漆喰仕上げを行いました。

【整備区間】延長約740m

【総事業費】用地購入を含め13億9300万円

（うち国の補助8億7200万円、県の補助1億8600万円）

【事業期間】平成元年度～22年度

北斗七星

市長コラム

No.72

宮城県石巻市へ緊急救援に出動した5名の消防職員の報告は言語に絶するもの。がれきの中の生存者の捜索、遺体の搬出。三陸海岸を中心とする未曾有の大地震・大津波に加え原発に係る放射線被害、文字通りの三重苦。被災された方々、亡くなられた方々に心から御見舞いと御冥福を申し上げます。

今次の大惨事に対し、我々は何ができるのか、自問自答された方々も多いと思う。消防・水道関係者の現地派遣、また立ち上げられた「被災者支援の萩市民の会」へ多数の市民・団体の皆さんが救援物資・義援金を寄せられた。義援金は4月7日現在で3000万円を超えている。既に岩手・福島・茨城県の関係自治体に救援物資・義援金を送付してきたところ。また縁者を頼り、萩へ避難された方々にもできる限りの手当をしているところ。被災地の一日も早い復興をお祈りする。

「がんばれ東北!!」

4月
完成

中央公園に水の広場、幼児の遊園、多目的広場

中央公園に整備された大芝生広場、集いの広場や駐車場に続き、図書館・児童館横に水の広場、幼児の遊園、多目的広場が完成しました。



▲水の出方が変わる噴水など「水の広場」

水の広場は、延長約90mのせせらぎや、時間とともに水の出方が変化する噴水など水に親しめる広場で、幼児の遊園は、複合遊具や、幼児用ブランコ、4基のスプリング遊具を配置しています。また、グラウンドゴルフなど多目的に利用できる約1700㎡の広場を整備しました。

平成23年度は、現在あるテニスコートを人工芝に整備し、今後もプレイパークや修景施設を継続的に整備する予定です。

【総事業費】約1億500万円
※水の広場オープニングセレモニーを4月19日（火）午前11時から行います。

秋循環まあるるバスに新車両

市民、観光客の市内の交通手段として年間約23万人が利用している秋循環まあるるバスが、運行開始から11年が経過し走行距離も60万kmを超え老朽化したため、小型ノンステップバス（乗車定員36人）2台を更新しました。

【総事業費】3653万円（2ヵ月分）



▲遊具のそばのグラウンドゴルフ。子どもからお年寄りまで楽しめます

3月末
完成

秋市民館を改修

市民館を誰もが利用しやすいように、トイレと空調の改修工事を行いました。

館内のすべてのトイレコーナーに洋式トイレを設置しました（従来の4基とあわせて全10基）。利用頻度の高いトイレには、暖房便座や温水洗浄便座、手すりを整備し利用しやすくなりました。

また大ホールと小ホール、ロビーの空調は従来は一体型でしたが、部屋別の空調設備に変えることで、経済的・効率的に管理できるようにになりました。

大ホールへの入口の右側に、高齢者や足の不自由な方も入りやすいように、スロープを設けました。

【総事業費】約9800万円



公民館に洋式トイレを整備

大井・三見・川上・田万川・福川公民館の和式トイレを一部洋式トイレに改修し、高齢者や足の不自由な方も利用しやすくなりました。

【総事業費】859万円

3月25日
完成



萩市民体育館を改修

10月開催の「おいでませ！山口国体」で、全国から来られる選手・観客の皆さんに気持ちよく利用していただくため、空調、トイレ、更衣室、アリーナ壁面等の改修工事を行いました。

【総事業費】 9198万円

11月
完成



旭マルチメディアセンターの空調設備を改修

平成8年に建築され、空調機器類が老朽化したため、屋外型の吸収式冷温水機を取り替えました。公民館機能をもつセンターは、地域コミュニティの拠点で、また萩市街や山口からアクセスも便利なおも、年間1万人以上の利用があります。

【総事業費】 840万円

私立保育園の施設整備を補助



▲全面改築した日の丸保育園

園舎の老朽化や3歳未満児の受入に対応するため、日の丸保育園・大島保育園の園舎改築、住の江保育園の園舎増築に係る経費を補助しました。日の丸保育園は定員20人、住の江保育園は定員10人の増となりました。大島保育園は中学校と同じ敷地内に移転改築されました。

【総事業費】 2億6269万円

保育園・児童クラブに
加湿清浄機を設置

インフルエンザ等の感染症予防対策として、市内全保育園と児童クラブに加湿空気清浄機（123基）を設置しました。

【総事業費】 289万円

保育園園舎を改修

児童の保育環境改善のため、老朽化した園舎の改修を行いました。越ヶ浜・弥富保育園の屋根改修、福川保育園の木製建具改修および床張替工事を実施しました。

【総事業費】 1801万円

児童クラブに空調設備
を設置等

椿東・弥富小学校の児童クラブの保育環境の向上を図るため、空調設備を整備しました。また、児童クラブの充実を図るため、紫福小学校施設の一部を改修しました。

【総事業費】 583万円

J Aの農業用機器整備を補助

(やまぐち集落営農生産拡大事業)

①萩・田万川・須佐地域で、あぶらんど萩農業協同組合が事業主体としてプロッコリー等の園芸作物の産地拡大を目指すため、堆肥散布機(マニアスプレッド)と大豆乗用管理機の導入を補助しました。



大豆用コンバイン



野菜苗の移植機

【総事業費】 908万円

②田万川地域の平山台果樹生産組合で、桃の害虫対策として防蛾灯(6基)の設置を支援しました。

【総事業費】 267万円

③むつみ地域で、水稲に代わる換金作物の振興施策として大豆用コンバインの導入を補助しました。

【総事業費】 619万円

④市全域でたまねぎの産地拡大を図るため、あぶらんど萩農業協同組合を事業主体として野菜苗の移植機の導入を補助しました。

【総事業費】 235万円

⑤相島地域で、安定生産に対応できるようスイカ栽培ハウス(50a)の整備を補助しました。

【総事業費】 1535万円

4月9日
完成

相島に漁獲物加工処理施設(相島漁業振興会館)

相島地区で水揚げされる漁獲物(ウニ類等)の加工処理を行う



い、漁業生産性の向上を図ることや、漁業者グループが共同で漁具修理作業や研修・交流活動を行うことで、相島地区の漁業後継者の育成や漁業集落の活性化につなげます。

【施設概要】 木造平屋建て、96㎡、浄化槽、空調設備一式

【総事業費】 2350万円

11月
完成

吉部に林道が開通

森林施業の基幹となる林道として路網整備の促進のため、平成13年度に始めた吉部上地内の林道尾札1号線の工事が完了し、全線開通しました。これにより、むつみ地域の林業の活性化が図れます。

【事業概要】 延長2.13km、幅員4m

【総事業費】 3億8099万円

(うち国の補助1億9049万円)



4月28日
完成

市道笹尾新茶屋線を2車線に

国道262号(佐々並新茶屋)から川上笹尾集落を結ぶ市道が4月28日に完成します。

この路線は、平成18年度から5か年事業で山口市方面から阿武川温泉、長門峡等への時間が短縮され、アクセスがとても便利になります。

【事業概要】 延長2.23km、幅員7m

【総事業費】 約6億6500万円

(うち国の補助3億2885万円)

※完成式を4月28日(木)午前10時から行います。



4月
完成

道の駅「ハピネスふくえ」を改修



平成 8 年にオープンし施設が老朽化したため、温室の屋根の雨漏りとポイラー施設等を補修し、特産品販売所の改修を行いました。従来屋外にあった「ふれあい市場」をガラス張りの温室内に移して、野菜コーナーと花コーナーを一体的にして、より快適に利用しやすい施設にしました。

【総事業費】約 3300 万円

※リニューアルオープン記念フェスタを 4 月 29 日（金・祝）午前 9 時から開催します。



田万川温泉第 2 泉源を掘削

平成 8 年に完成した田万川温泉は、近年湯量が減少傾向であったため、第 2 泉源掘削工事を行いました。

泉質は神経痛や肩こりに効能があるナトリウム・カルシウム・塩化物冷鉱泉で、泉温 24・2℃、湧出量 317ℓ/分と十分な湯量を確保することができました。

【総事業費】 5289 万円

3月
配車

明倫第 2 分団に消防ポンプ車



萩市消防団では 54 分団に 71 台の消防車両が配備され、毎年度計画的に更新することにより、消防設備の充実強化を図っています。

今回は、中央方面団明倫第 2 分団に消防ポンプ自動車（放水容量 最大 2・66t/分）を配備しました。

【総事業費】 1659 万円

3月
完成

見島 宇津地区に防火水槽



常備消防のいない見島宇津地区に消防力の強化を図るため、地上型 40t 級の防火水槽を設置しました。

市では、平成 20 年に「離島における消防力整備計画（5 年計画）」を策定し、消防車両や防火水槽等の整備を計画的に行っています。

【総事業費】 877 万円

3月
完成

見島 市道神畑線を拡幅



見島の観光スポットのひとつである山口県最北端の北灯台へアクセスする唯一の市道が、狭隘で通行に支障をきたしているため拡幅改良しました。

【事業概要】 延長 1.2km、幅員 3m

【総事業費】 約 8740 万円

食文化・技・歴史など22の体験プログラム

川上	1. 草木染体験、2. カヌー体験、木工・竹・つる細工教室、3. 特産品「ゆず」を使った主食と副食、4. 川上梅収穫&梅うめ体験
むつみ	5. 酒蔵見学と新酒のマイラベルづくり、6. 春の山菜採りと豆腐づくり、7. じいちゃん・ばあちゃんと楽しむ竹の子堀りと竹の子料理、8. むつみパワースポット巡り、9. 酒蒸しまんじゅうとむつみ豚の惣菜まんじゅうづくり、10. めったにできない献穀田で米づくり、11. 野にある木の实や花をつかったフラワーアレンジメント、12. 米粉シュークリームづくり
須佐	13. 須佐湾「遊・食」体験ツアー、14. 須佐湾遊覧船、15. 須佐焼ろくろ体験、16. 捨てるものはない！思いを形につくろう！、17. 弥富そば打ち体験、18. 赤米リースやヒオウギ貝の飾り皿づくり体験、19. 須佐のパワースポット「鏡山神社」へのウォーク、20. 子ども釣り体験、21. 須佐の浜の味“イカ飯づくり体験”、22. 須佐湾にある地球の不思議「神話を生んだ地質の体験博物館」

参加者
募集！

萩の「川」と「海」を
作る
食べる
遊ぶ
体験プログラム

市では各地域の資源や特性を発掘・活用し、観光という観点で地域振興を図るため、平成21年度から地域観光ワンプロジェクトを推進しています。

■平成21年度 ▽「萩・3Jプロジェクト」に取り組み、むつみ地域で農家民泊・体験プログラムのモニターツアーを実施

■平成22年度 ▽地域力創造アドバイザー事業を活用し、川上・むつみ・須佐地域でワークショップを開催
▽11月、萩・長門峡観光遊覧船が就航。あわせて川上の地域資源を連携するワークショップを開催 ▽12月、むつみ地域で体験プログラムを試験実施

■平成23年度 川上・むつみ・須佐地域の資源・人材をいかした、春の体験プログラム（4～5月）を開催
▽須佐湾の風光明媚な景観を活用した遊覧船をゴールデンウィークに試験運航（実証事業）
【体験プログラム】

■開催期間 4月23日（土）～5月29日（日）

■内容 地域の食文化・技・歴史など22の体験プログラム（上表）

■予約方法 市役所や道の駅に設置、または市のホームページに掲載のパンフレットから、お気に入りのプログラムを予約してください（定員有り、先着順）

■申し込み
地域政策調整課（25・3819、FAX26・3803）

自然景観を楽しむ

萩・長門峡
観光遊覧船

阿武川ダム湖から四季折々の自然景観を楽しむ「萩・長門峡観光遊覧船」の運航が4月1日から始まり、紅葉シーズンの11月末まで運航します。

昨年11月の初運航は、低水位のため1週間のみの運航でしたが、現在はダム湖の水量は回復し、乗場進入路も整備されました。

問い合わせ 観光課（25・3139）

乗場進入路の整備

駐車場から遊覧船乗場への進入路（延長約250m、幅員3m）をコンクリート舗装し、防護柵を設置しました。【総事業費】約7300万円



遊覧船乗り場への進入路



佐々並と阿武川温泉を結ぶ
アクセス道が完成します

4月28日、国道262号（佐々並^{ちゅうのきり}切の峠）から川上の阿武川温泉までの道路8.4km（2車線）が全面開通し、佐々並と川上のアクセスがとて便利になります。

市道笹尾新茶屋線と川上方面の広域農道（県）が開通することにより、従来の国道262号経由17・4kmの所要時間25分に比べ約11分となり、山口市方面から阿武川温泉、長門峡等への時間が大幅に短縮されます。

また、今年は、阿武川ダム周辺で山口国体カヌー競技が開催されるため、会場へのアクセス道路としても活用されます。

萩市の支援状況

皆さんから寄せられた 義援金・救援物資

多くのご協力ありがとうございます。

義援金		3,380万7,645円
救援物資	タオル	5箱と12,136枚
	下着	1,868枚
	紙おむつ	271箱と3,968枚
	毛布	445枚
	カップめん	1箱と603個
	インスタントスープ	26箱と3,180個

(4月7日現在)

●義援金の受付延長

義援金は、当分の間継続して受付を行います。

なお、受付時間は、4月16日以降午前8時30分～午後5時15分に変更します(土・日曜日、祝日を除く)。

●義援金の使途

3月29日に開催された第2回「東日本地震災害を救援する萩市の会」で、義援金の使途について次のとおり決まりました。

- ①被災地への送金(被災地からの要望による物資の購入を含む)
- ②被災地から萩へ避難した世帯への見舞金(1世帯8万円、2人目から2万円加算。子どものみの受け入れの場合、就学等支度金として1人当たり2万円)

●会津若松市への支援

萩市と歴史的な関係があり、市民レベルの交流も続く会津若松市は、福島第一原発のある大熊町などから多くの避難住民を受け入れており、萩市へ支援要請がありました。

①4月2日、「救援する萩市の会」を代表して監事の楊井敦子さん(樺)ほか3人が、会津若松市役所を訪問し、水や保存食など14トトラック満載の救援物資と義援金2200万円の目録を菅家一郎市長に手渡しました。

(義援金の内訳 市民の皆さんの義援金1000万円、萩市の見舞金1000万円、市職員から200万円) ②唐樋町には「白虎隊自刃の石版図」が伝わる地藏堂があり、唐樋町町内会地藏講の皆さんが、4月4日現金50万円を萩市に寄託されました。

③JAあぶらんど萩の「福福隊」が、4月7日会津若松市の避難所で、ふぐ鍋の炊き出しを行いました。

●被災者の受け入れ・支援

3月28日に福島第一原発の避難指示地域である福島県富岡町から避難された一家6人の世帯を受け入れました。市では、市営住宅と当面必要な生活用品の支給、小学校の入学手続き等の支援を行っています。

問い合わせ 福祉課(25・33050)

男命いかしの須佐湾を
イカ釣り漁船で・
遊覧船で・

須佐湾 遊覧船運航

4/29 ~ 5/8

須佐観光協会では、4月29日から5月8日までの10日間、須佐地域観光プロジェクト推進の一環として、須佐湾を活かした観光プログラムとしての定着化を目指し、須佐湾遊覧船を運航します。乗船用の船は、遊覧船と漁船の計5隻を用意します。

高島北海がその指定にあたって尽力した、国指定の名勝および天然記念物「須佐湾」を周遊し、日本の地質自選に選定されているホルンフェルスや屏風岩などの奇岩・絶景ポイントを海から楽しめます。

■運航時間 午前10時～午後3時(受付は2時まで)



イカ釣り漁船



- ▽遊覧船 午前10時～1日4便
- ▽漁船 午前10時30分～1日4便
- 所要時間 50～60分
- コース
- ▽須佐漁港旧市場～弁天島～観音岩～海苔石～ホルンフェルス～千畳敷～黒島～天神島～屏風岩～金瀬崎～旧市場

※海況の状況、天候により湾内コースへの変更や運休有り

■発着場所 須佐漁港(左図)

■乗船料 大人1500円、小学生以下750円(3歳未満無料)

※遊覧船運航期間中は、エコキャンまつり・須佐焼ふれあいまつりのイベントや体験プログラム(弥富そば打ち体験・子ども釣り体験など)も行われ、さまざまな須佐を楽しめます。

問い合わせ 須佐観光協会

(08387・62219)

「市民便利帳」を

秋に発行します

市が行政情報を提供し、共同事業者が広告募集と編集・印刷を行う官民協働事業です

市民便利帳は、市民サービスの利便性向上を図るため、日常生活に身近な市民サービスや各種手続き、窓口案内などの情報をまとめた冊子で、合併時の平成17年と20年に改訂版を発行しています。

③内容は、各地域の地図に主要道路や公共施設、観光・文化施設、避難場所、医療機関などを掲載し、市民の利便性向上を図ります。

■市民便利帳の概要

- ・発行時期 9～10月（予定）
- ・発行部数 2万8000部
- ・配布 市内全世帯、転入者
- ・仕様 A4版カラー4色刷り、約100ページ
- ・発行者 萩市、(有)マシヤマ印刷

■今回の市民便利帳の特徴

- ①市の発行物では初めて広告を掲載し、発行経費を賄います。
- ②官民協働事業として、萩市が行政情報を提供し、民間業者が広告募集

■広告の募集

4月から、マシヤマ印刷が「市民便利帳」に掲載する広告を募集するため、市内事業所（団体や商店など）を訪問します。広告掲載を希望される方は、マシヤマ印刷へお早めにご連絡ください。

○広告掲載の申し込み

マシヤマ印刷（22・1103、FAX26・0855、メール print-na@themis.ocn.jp）

■問い合わせ

広報課（25・3178）

萩市は、行政や地域情報を掲載したガイドブック「市民便利帳」を製作します。市と有限会社マシヤマ印刷（椿、増山健治代表取締役）が共同で業務を手掛け、今年秋頃、市内全世帯と転入者に配布します。「共同発行に関する協定書」の調印式が、4月4日市役所で行われました。協定書の内容は、官民協働の精神に基づき、市は行政情報を提供し、共同事業者は広告主を募集し編集・印刷を行い、共同して発行することを定めています。

■便利帳イメージ図



畑作物にも
対象を拡大

4月
から

農業者 戸別所得補償制度が 本格実施 !!

戸別所得補償制度は、食料自給率の向上を図るとともに、農業と地域を再生させ、農山漁村に暮らす人々が将来に向けて明るい展望をもって生きていける環境を作り上げて行くための施策です。

昨年実施された水田を対象とした戸別所得補償モデル対策に続いて、4月から、畑作物にも対象を拡大して、「農業者戸別所得補償制度」が本格実施されます。

▽平成 22 年度：水田をターゲットに、食料自給率向上のポイントとなる麦・大豆等の生産拡大を促す対策と、恒常的に赤字に陥っている米を対象に所得補償を行う「戸別所得補償モデル対策」を実施

▽平成 23 年度：水田に加え、麦・大豆等の畑作物にも対象を拡げて「農業者戸別所得補償制度」を本格実施

■問い合わせ 農政課（25・4192）

新規 畑作物の戸別所得補償交付金

※水田・畑地共通

■対象者 麦、大豆、そばなどの対象作物ごとの生産数量目標に従って販売目的で生産する「販売農家」と「集落営農」

【数量払】 出荷販売された数量に応じて、品質区分(等級)で設定された単価によって交付

●交付単価 大豆平均単価11,310円(60kg当たり)

【面積払】(営農継続支払) 前年産の出荷数量を面積に換算して交付 ※面積払は、数量払の内数です。

●交付単価 20,000円(10a 当たり)

米の所得補償交付金

■対象者 米の生産数量目標に従って生産を行った「販売農家」、「集落営農」

※販売農家は水稻共済加入者または販売実績のある方

■対象面積 主食用米の作付面積から自家消費米相当分として一律 10a を差し引いた面積

●交付単価 15,000円(10a 当たり)

米価変動補てん交付金

23 年産の販売価格が標準的な販売価格(平成 18 年産から 20 年産までの相対取引価格の平均)を下回った場合に、その差額を基に 10a 当たりの単価で算出

■対象者 米の所得補償交付金の交付対象者

■対象面積 米の所得補償交付金の交付対象面積

水田活用の戸別所得補償交付金

■対象者 対象作物ごとの生産数量目標に従って販売目的で生産する「販売農家」と「集落営農」

交付単価(10a 当たり)

作物		単価
戦略作物	麦、大豆、飼料作物	35,000円
	米粉用米、飼料用米、WCS 用稲	80,000円
	そば、なたね、加工用米	20,000円
二毛作助成(主食用米と戦略作物または戦略作物同士の組み合わせ)		15,000円
耕畜連携助成(飼料用米のわら利用、水田放牧、資源循環を行う農業者)		13,000円
産地資金	【戦略作物担い手加算】 麦、大豆、飼料用米 飼料作物	20,000円 10,000円
	【広域推進作物助成】かぼちゃ、たまねぎ、 ばれいしょ、ほうれんそう、ブロッコリー、 インゲン、トマト、いちご	20,000円
①あぶらんど萩地域一律	【地域推進作物助成】はなっこりー、キャベツ、 ニンジン、ハクサイ、こまつな、メロン、 キュウリ、キク、ストック	20,000円
	【地域戦略作物助成】(13 品目) すいか、 なす、パセリ、だいこん、スイートコーン、 チンゲンサイ、ごま、葉ボタンほか	20,000円
	【地域重点推進作物二毛作助成】(広域推進作物、 地域推進作物、地域戦略作物)	10,000円
	【地域育成作物助成】上記以外の野菜、 景観形成作物、地力増進作物など	5,000円
【備蓄米助成】		10,000円
②県一律	【県重点推進野菜助成】かぼちゃ、たまねぎ、 パレイショ、はなっこりー、ニンジン、 キャベツ	20,000円
	【県備蓄米助成】	15,000円

申請手続 支払時期

交付金を受け取るためには、交付申請書等の提出が必要です。
※交付金によって支払時期が変わります。

申請手続	5月～6月
支払時期	8月～翌年6月

もっときれいな環境、もっと快適な暮らし

萩の環境づくりは水洗化から



下水道事業の整備状況と計画

市では、美しい自然と市民の快適な生活環境を健全に守り、豊かな自然環境を次世代に伝えるために8つの下水道事業を計画的に進めています。(下表参照)

公共下水道事業については、平成22年度に川内(土原)、山田(倉江)、椿東(新川)の工事を進め、処理開始区域が拡大されました。平成23年度も山田、椿東地区で引き続き整備を進めます。

漁業および農業集落排水事業は、平成22年度に三見、椿、大井地区の一部で工事を進め、平成23年度も椿、大井地区の一部で引き続き整備を進めます。

平成22年度末の供用開始区域は次のとおりです。

処理開始・水洗化のできる地域	
萩	川内、山田の一部、椿東(新川、後小畑の一部、越ヶ浜) 大井湊、三見、三見明石、大島
川上	山田、三徳
田万川	下田万、下小川鍋山、江崎、江崎尾浦、下田万湊
むつみ	吉部、片俣、高佐、後井、吉部東
須佐	須佐、須佐浦
旭	佐々並市、明木市
福栄	紫福、福川

■下水道の整備状況と計画

	区分	対象	地域	22年度の整備区域	23年度の整備計画
集合処理方式	①公共下水道事業	市街地	萩地域	川内、山田、椿東地区【管きょ布設工事】	山田、椿東地区【継続】
	②特定環境保全公共下水道事業	都市計画区域外の規模の小さな公共下水道(排水人口1万人以下)	須佐地域	整備済み	
	③漁業集落排水事業	漁業集落	萩・田万川・須佐地域	三見、椿、大井地区の一部	椿、大井地区の一部(継続)
	④農業集落排水事業	農業集落	萩・川上・田万川・むつみ・旭・福栄地域	※萩地域以外は整備済み	
	⑤林業集落排水事業	林業集落	田万川地域	整備済み	
個別処理方式	⑥特定地域生活排水事業	集合処理方式の下水道事業の計画区域外	萩・旭地域	萩地域 ※旭地域は整備済み	萩地域(継続)
	⑦個別排水事業	集合処理方式下水道の周辺地域	田万川・むつみ地域	整備済み	
	⑧浄化槽設置整備事業	浄化槽を設置する個人に対して補助金を交付します。(維持管理は個人)。補助対象地域など浄化槽設置補助制度の概要は左ページ下段をご参照ください。			

市の融資あっせん制度 5か年の無利子融資

市では、汲み取り便所を水洗便所に改造する際の改造資金の融資をあっせんしています。(合併浄化槽は対象外)

■対象

- 供用開始区域となった日から3年以内(特定地域生活排水事業・個別排水事業は1年)に行う改造工事であること
- 市税、下水道事業受益者負担金(分担金)および下水道使用料を滞納していないこと
- 市内に居住する連帯保証人1人を有すること

■対象工事

- 水洗便所改造工事(便器やその取り付けのための最小限度内の内装および給水工事)および排水設備に伴う配管工事(新築、増改築等は含まない)で現状復旧までのもの

■融資あっせん額 5万円～200万円

■融資条件

- 無利子融資
- 償還回数は60回(5か年)以内

浄化槽設置補助制度

浄化槽を設置する専用住宅を新築する場合、または既存の専用住宅に浄化槽を設置する場合、設置者(個人に限る)に設置費用の一部を予算の範囲内で補助します。

※借家、集合住宅を除く。

■補助対象地域 次の①②③を除く市内全域

- ①公共下水道の事業認可を受けた区域
- ②集落排水処理施設による処理予定区域
- ③特定地域生活排水事業及び個別排水事業の処理区域

■補助金額(国の基準)

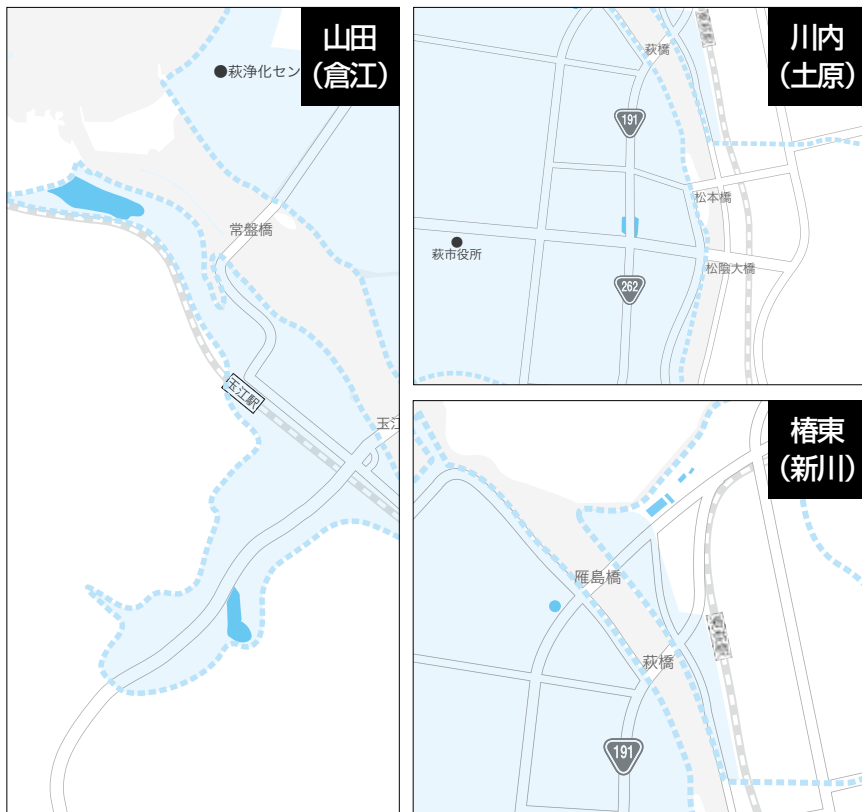
- 5人槽: 33万2000円
- 7人槽: 41万4000円
- 10人槽: 54万8000円

■申請方法

浄化槽工事業者が代行して行いますので、希望される方は、業者まで申し出てください。

公共下水道の 処理開始区域

- 平成21年度までに処理を開始した区域
- 平成22年度に処理を開始した区域



水洗化で街をきれいに

供用開始(水洗化できる状態)になった区域内の家庭では、供用開始の日から3年(特定地域生活排水事業・個別排水事業は1年)以内に汲み取り便所を水洗化しなければなりません。また、浄化槽については、速やかに下水道に切り替えなければなりません。

※汲み取り便所から水洗便所への改造には、市の融資あっせん制度があります(制度の詳細は左上段をご覧ください)。

お願い

市内各地域で、下水道整備のための工事を行っています。工事期間中、

交通規制などご迷惑をおかけすることがあります。

10月から 下水道使用料を改定します

現行の下水道使用料は、7地域で9つの使用料の体系がありますが、合併から6年が経過し、使用者の公平な負担の観点から、使用料の負担の統一を図るためにこのたびの改定を行います。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。詳しくは、市報4月1日号をご覧ください。

問い合わせ

下水道建設課(25・4651)
各総合事務所産業振興部



local topic

受賞おめでとうございます

文部科学大臣表彰

優秀教員表彰

寺田 悦子 (49歳 椿)

養護教諭として、教育相談体制を含めた「開かれた保健室」の運営を積極的に行い、全校体制による健康教育の推進に貢献



女性いきいき大賞 (生活協同組合 コープやまぐち主催)

最優秀の 山口県知事賞

すずかけ

(代表者 金子まり子)



椿東小学校で絵本や民話等の読み聞かせをしている地域の女性グループ。子どもたちと接し、成長を見守ろうと1997年に結成し、13年間活動を続ける。

雪の萩往還を歩く

3月26日、「萩往還ワンデーウォーク」が開催され、子どもから大人まで971人が参加しました。
今回は、特に市外からの参加者も多く、佐々並コース(20・3km) 489人と、明木コース(10・8km) 482人が、ゴールの中央公園を目指しました。

当日は、3月下旬とは思えない寒気と降雪に見舞われました。佐々並コースでは積雪の中を歩く事態となりましたが、参加者からは「雪の萩往還も風情があつて良いね」という声もありました。



萩の地酒を楽しむ

3月27日、千春楽・味楽亭で「萩の酒まつり」が開催され、市内外から150人が参加しました。

試飲会では、新酒の銘柄を当てる利き酒クイズなどがあり、萩市内の6醸造所から提供された新酒を、参加者は真剣に呑み比べました。「萩の酒と肴を楽しむ会」では、萩産の新鮮な魚介類や農産物を使った料理も披露され、各テーブルに同席した蔵元からの地酒の説明を受けました。

平成22酒造年度の山口県新酒鑑評会でも、市内の醸造所が最優等賞、優等賞を受賞しました。



旬の「真ふぐ」が登場！ 〜萩の真ふぐ祭り〜

3月13日に山口県漁協萩地方卸売市場・道の駅「萩しーまーと」で「萩の真ふぐ祭り」が開催されました。萩のブランド魚である「真ふぐ」は、2〜3月が漁の最盛期で、祭りは毎年旬真つ只中に開催されています。

当日は大皿に菊盛された刺身の無料試食や特製の真ふぐ弁当などが販売され、お客さんは旬の真ふぐのおいしさを楽しんでいました。

また、萩の地魚もつたいないプロジェクトのお洒落な「萩魚の生ハム」や「地魚串」が評判を呼んでいました。



5月31日
までに

住宅用火災警報器を 設置しましょう！

6月1日から、すべての住宅への住宅用火災警報器の設置が義務化されます。平成22年12月現在、萩市の普及率（推計）は、47・1%で、全国平均63・6%を下回っています。

住宅火災による死者の半数以上が65歳以上の高齢者であり、その多くが「逃げ遅れ」によるものです。萩市内でも昨年、住宅火災により2人が亡くなられています。

住宅用火災警報器は、火災を早期に発見し、火災から生命、財産を守るには大変有効です。5月31日までに必ず設置しましょう。

設置対象となる建物

専用住宅、共同住宅、長屋などすべての住宅（住宅兼店舗など兼用住宅も住宅部分には設置が必要）

設置する場所

設置義務があるのは寝室です。2階以上に寝室がある場合は、階段の上部にも設置が必要です。

設置する位置

天井または壁に設置。天井取付の場合は壁から60cm以上、壁面取付の場合は天井から15cm～50cm以内の位置に設置。エアコンの吹き出し口からは1.5m以上離しましょう。

販売所

電気店、家電量販店、ホームセンターなど電気製品を販売、取り扱っている店

金額

1個約1500円～約1万円

購入時の注意点

- ・煙式の警報器を設置しましょう。
- ・NS（鑑定）マークがついているか確認しましょう。
- ・訪問販売に注意しましょう。



問い合わせ

消防本部予防課
(25・2798)

大事に至らなくてよかった！

住宅用火災警報器 お手柄事例

事例1 コンロで天ぷら鍋に火にかけたことを忘れ、隣の部屋でうたた寝をしてしまい、警報器の音で目を覚ました居住者が、コンロの火を消し火災に至らなかつた。

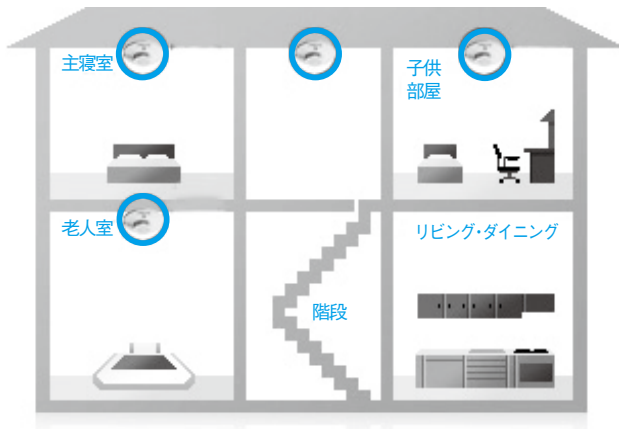
事例2 ストープをつけたまま就寝し、布団がずれてストープに接触し出火。居住者が警報器の音で目を覚まし、風呂水をかけて消火し、布団と畳の一部を焦がした程度で消し止めた。

事例3 コンロで鍋に火をかけたのを忘れて外出し出火。近隣の住民が、警報音が鳴っていることに気づき周辺を探したところ、窓から火が出ているのを発見、消防に通報した。キッチンの一部が焼けた程度で消し止めた。

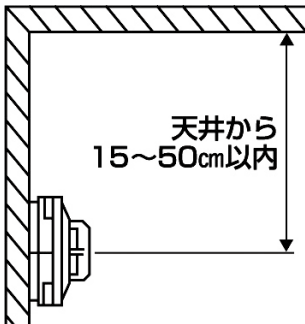


コンロで鍋に火をかけたのを忘れて外出し出火。近隣の住民が、警報音が鳴っていることに気づき周辺を探したところ、窓から火が出ているのを発見、消防に通報した。キッチンの一部が焼けた程度で消し止めた。

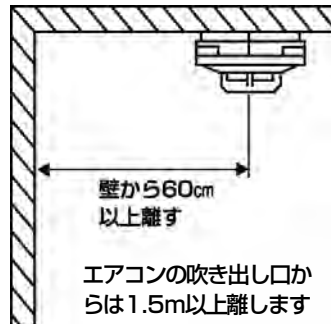
▼警報器の設置例



▼壁面取付の場合



▼天井取付の場合



職員の人事異動と組織・機構の改編

今回の異動の規模は、部長級 15 人、部次長級 11 人、課長級 41 人、課長補佐級 39 人、係長級 80 人、主任以下 149 人の計 335 人です。今回の異動の特色、職員数の増減は次のとおりです。

異動の特色

1 組織・機構の改編等

(ア) 財産管理課の新設

700 を超える市有施設について、その管理や活用を総合的に見直すとともに、点検や補修を計画的に行い、延命化のための適切な維持管理や施設整備に全庁的に取り組んでいくため、財政課管財係を財産管理課として格上げするとともに建築士を配置しました。

(イ) 相島小学校に一般行政職員を配置

相島地区の社会教育活動の充実を図るため、相島小学校に正規職員を配置し、従来臨時職員が担っていた学校事務および証明書等の交付事務を行うとともに、新たに相島地区の社会教育活動を推進します。

(ウ) 市民総合窓口担当職員を配置

7月19日から開設予定の市民総合窓口の円滑な業務調整を図るため、市民課に市民総合窓口担当職員を配置し、組織横断的に業務調整を行います。

(エ) 地域包括支援センターに高齢者支援相談員を配置

高齢化や核家族化の進行により、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加し、また認知症患者も増加傾向にある中で、高齢者の介護予防や保健に関して複雑・困難な事案が増加しており、きめ細やかな支援や相談体制を構築するため、東西の地域包括支援センターに各1人、高齢者支援相談員として経験豊富な前年度定年退職職員（保健師）を配置しました。

(オ) 市民病院の診療各科に科長を配置

市民病院の各診療科ごとの責任体制を明確化するため、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、放射線科にそれぞれ担当科長を配置しました。

(カ) 萩博物館長及び萩図書館長の権限強化

①萩博物館および萩図書館の管理運営にかかる権限を各館長に与え、来館者等のニーズに柔軟・迅速に対応します。

②萩博物館の管理運営にかかる事務は、総合政策部長への補助執行から萩博物館長への補助執行に変更しました。ただし、まちじゅう博物館構想の推進にかかる事務については、従来どおり歴史まちづくり部長が補助執行します。

③萩博物館長およびまちじゅう博物館長を歴史まちづくり部長が兼ねるとともに、まちじゅう博物館推進課を萩博物館内に移転させ、歴史まちづくり部長のもとでまちじゅう博物館構想を一体的に推進していきます。

④萩図書館の管理運営に関する事務を総合政策部長への補助執行から萩図書館長への補助執行に変更しました。

(キ) 萩図書館に運営管理係を新設

萩図書館のNPO法人との協働による運営を円滑に進めていきます。3月に萩図書館および児童館が開館したため、図書館・児童館建設準備室を廃止するとともに、萩図書館に運営管理係を新設し、NPO法人との調整を担う職員を配置しました。

(ク) 花と緑の推進室の設置

「萩市緑の基本計画」や「萩市緑を守る条例」に基づき、街路樹の植栽や壁面緑化に一層取り組み、花と緑のあふれるまちづくりを推進していきます。

都市計画課花と緑の推進係を課内室「花と緑の推進室」に格上げするとともに、人員体制の強化を図りました。

(ケ) 各部署主管課の変更等

まちじゅう博物館推進課の萩博物館内への移転に伴い、歴史まちづくり部の主管課をまちじゅう博物館推進課から文化財保護課へ変更しました。

また、子育て支援課を7月の総合窓口開設時に総合窓口部門に配置替えの予定であるため、保健福祉部の主管課を子育て支援課から福祉課へ変更するとともに、地域福祉係を子育て支援課から福祉課へ所管替えしました。



中村 哲夫 (椿東)

1974年に公立小学校教諭に採用。相島小学校、明倫小学校に勤務後、椿西小学校教頭、新川小学校校長(宇部市)、2006年に山口県教育庁審議監、10年に山口大学教育学部特命教授などを歴任。61歳

教育長

3月31日に退任された岩崎肇教育長の後任として、4月1日の教育委員会会議で、中村氏が新教育長に選任されました。(任期は平成25年4月25日まで)

※()内は旧所属、本務のみ表示しています。
※課長級以上で本務に異動があった職員のみ掲載しています。

2 本庁と総合事務所等の の人事交流の促進

職員の一体感の醸成を図るための本庁と総合事務所等の人事交流は107人。(本庁から総合事務所へは46人、総合事務所から本庁へは38人、総合事務所相互間は23人)。合併時から今までの本庁と総合事務所等の人事交流は延べ496人となっています。(本庁から総合事務所へは163人、総合事務所から本庁へは243人、総合事務所相互間は90人)。

3 女性職員の登用

女性職員の管理職等への登用は、部次長級昇格者1人、課長級昇格者3人、課長補佐級昇格者5人、係長級昇格者7人で、今回の係長級以上

4 職員派遣等

の昇格者(64人)のうち女性職員の割合は25.0%となりました。
益田市福祉環境部健康増進課地域医療対策室へ1人
(イ)萩・長門清掃一部事務組合へ2人
(ウ)山口県地域振興部市町課へ1人、山口県土木建築部建築指導課へ1人
(エ)文化庁文化財部へ1人
(オ)ふるさと萩食品協同組合へ1人
(カ)社団法人萩市観光協会へ1人
(キ)NPO法人つばき園へ1人
(ク)後期高齢者医療広域連合へ2人(計11人)

職員数の増減

合併により過大となった職員数を定員適正化計画により計画的に削減

	平成23年 4月1日現在	前年比
市民病院・診療所・消防職員を除いた職員数	686人	△18人
全職員	945人	△14人

部長級

しており、今年4月1日現在の職員数は表のとおりです。
▽新規採用職員(4月1日付) 23人
(一般事務2人、建築士1人、保育士2人、医師5人、保健師2人、看護師5人、臨床検査技師1人、消防職員4人、再任用1人)
▽退職職員(3月31日付) 35人
(定年15人、勸奨12人、自己都合7人、再任用任期満了1人)

▼議会事務局局長(議会事務局副局長) 藤岡敏彦▼総務部長(文化・スポーツ振興部長) 田邊信▼総務部理事(総務担当) (商工観光部次長) 岡崎君義▼総務部理事(防災安全担当) (消防本部消防長) 杉山龍二▼総合政策部理事(地域政策調整担当) (川上総合事務所長) 中原滝雄▼文化・スポーツ振興部長(歴史まちづくり部長) 伊藤富之▼市民部長(会計管理者) 山中伸彦▼商工観光部次長(総務担当) 田中裕▼歴史まちづくり部長(商工観光部長) 湯本重男▼川上総合事務所長(むつみ総合事務所次長) 中野昭二▼田万川総合事務所長(総合政策部理事(地域政策調整担当)) 和田眞教▼福栄総合事務所長(市民部長) 藤田擴▼会計管理者(福

部次長級

栄総合事務所長) 吉村秀之▼消防本部消防長(消防署長) 松浦俊生

▼総務部次長(財産管理担当) (総合政策部企画課長) 弘中保▼文化・スポーツ振興部次長(文化・生涯学習担当) (文化・スポーツ振興部文化・生涯学習課長) 中野恵子▼文化・スポーツ振興部次長(スポーツ振興担当) (文化・スポーツ振興部スポーツ振興課長) 渡邊善行▼市民部次長(収納担当) (上下水道部水道管理課長) 池田寛司▼市民部次長(市民担当) (市民部市民課長) 高壽良行▼歴史まちづくり部次長(文化財保護担当) (歴史まちづくり部文化財保護課長) 松浦好洋▼田万川総合事務所次長(須佐総合事務所市民窓口部門総括) 椋木正徳▼須佐総合事務所次長(須佐総合事務所地域振興部門総括) 前田功▼消防本部消防次長(消防本部警防課長) 井町善満

課長級

▼総務部財産管理課主幹(総務部財政課長補佐) 難波真由美▼大井出張所長(川上総合事務所産業振興部門総括) 片山博志

職員の人事異動と組織・機構の改編

※（ ）内は旧所属、本務のみ表示しています。
 ※課長級以上で本務に異動があった職員のみ掲載しています。

課長級

▼総合政策部企画課長（総合政策部図書館・児童館建設準備室主幹）田中慎二▼文化・スポーツ振興部文化・生涯学習課主幹（消防本部総務課主幹）小島憲太郎▼市民部収納課主幹（市民部収納課長補佐）西川則義▼市民部市民課主幹（総合窓口担当）（市民部市民課主幹）戸籍・登録担当）大品畑綾子▼保健福祉部福祉課主幹（障がい福祉担当）（保健福祉部健康増進課主幹）岡仁美▼保健福祉部子育て支援課主幹（椿東保育園担当）（保健福祉部子育て支援課主幹）堀貴枝▼保健福祉部子育て支援課主幹（山田保育園担当）（むつみ総合事務所市民窓口部門総括補佐）（むつみ保育園担当）三戸信代▼保健福祉部東地域包括支援センター所長（保健福祉部西地域包括支援センター主幹）仁保鈴子▼保健福祉部健康増進課長（土木建築部土木課主幹）岡村裕史▼保健福祉部地域医療推進課長（市民部収納課長）阿武利明▼市民病院診療部医局消化器科科長（市民病院診療部医局循環器科科長）宮内嘉明▼市民病院診療部医局長（市民病院診療部医局長）原田希▼市民病院診療部医局長小児科科長（市民病院診療部医局長）遠藤久▼市

市民病院診療部医局外科科長（市民病院診療部医局長）坂野尚▼市民病院診療部医局整形外科科長（市民病院診療部医局長）大藤晃▼農林水産部農政課主幹（農林水産部農政課長補佐）（畜産担当）矢田学▼農林水産部水産課主幹（農林水産部水産課長補佐）（水産振興担当）下英樹▼商工観光部商工課長（商工観光部商工課主幹）岡本達彦▼土木建築部土木課主幹（田万川総合事務所産業振興部門総括補佐）石橋文雄▼上下水道部水道管理課長（上下水道部水道管理課主幹）小原浩二▼上下水道部下水道建設課主幹（下水道建設担当）（大井出張所長）水野均▼上下水道部下水道建設課主幹（集落排水建設担当）（歴史まちづくり部都市計画課主幹）原忠雄▼川上総合事務所地域振興部門総括（文化・スポーツ振興部文化・生涯学習課長補佐）（生涯学習担当）横山和也▼川上総合事務所市民窓口部門総括（保健福祉部地域医療推進課長）堀田良彦▼川上総合事務所産業振興部門総括（川上総合事務所産業振興部門主幹）溝部美津枝▼田万川総合事務所市民窓口部門総括（田万川総合事務所市民窓口部門総括補佐）岩本泰晃▼田万川総合事務所産業振興部門総括（田万川総合事務所産業振興部門主幹）中島利一▼小川支所

長（田万川総合事務所市民窓口部門総括）品川孝司▼むつみ総合事務所地域振興部門総括（むつみ総合事務所産業振興部門総括）堀田農夫也▼むつみ総合事務所産業振興部門総括（むつみ総合事務所市民窓口部門総括）須佐総合事務所市民窓口部門主幹（須佐総合事務所市民窓口部門主幹）品川和司▼須佐総合事務所産業振興部門総括（須佐総合事務所市民窓口部門主幹）山本徹▼旭総合事務所産業振興部門総括（福栄総合事務所地域振興部門主幹）児玉崇▼福栄総合事務所市民窓口部門総括（教育委員会事務局学校教育課主幹）小野善和▼会計課長（保健福祉部健康増進課長）佐古紀美子▼消防本部警防課長（消防本部警防課主幹）中村州光▼消防本部予防課長（消防署第1小隊長）寺川清美

退職者（課長級以上）

- 【定年】
- 中村敏雄（総務部長）
- 米倉稔（田万川総合事務所長）
- 吉松富美恵（保健福祉部理事）
- 藤山治博（総務部次長）
- 村中昇（田万川総合事務所次長）
- 烏田茂夫（川上総合事務所次長）
- 田村光子（須佐総合事務所次長）
- 原田茂利（小川支所長）

新規採用（課長級以上）

- 【勸奨】
- 茂刈晋一（須佐総合事務所次長）
- 品川豊美（東地域包括支援センター所長）
- 西村悦夫（消防本部予防課長）
- 藤山邦良（川上総合事務所市民窓口部門総括）
- 清水吉次（田万川総合事務所産業振興部門総括）
- 長谷勝（須佐公民館長）
- 木村謙吾（旭総合事務所産業振興部門総括）
- 【自己都立】
- 三原正光（議会事務局局長）
- 阿武均（福栄総合事務所市民窓口部門総括）
- 山本健一郎（国民健康保険福川診療所長）
- 南博朗（見島診療所長）（歯科担当）
- 河端哲也（市民病院医局長）

萩・長門清掃一部事務組合 人事異動

- ▼見島診療所長（歯科担当）岸正海
- ▼国民健康保険福川診療所長 岡村宏
- ▼事務局長事（事務局次長）（長門市より派遣）荒川孝治

応援します、あなたの子育て

市では、子育てと仕事の両立を支援するため、各種子育て支援サービスを実施しています。

24時間保育

市内の保育園に通園中で、概ね1歳以上の児童または小学1〜3年生の児童で、保護者が夜間や深夜勤務のため保育することができない児童を預かります。

- ▽実施保育園 日の丸保育園
- ▽毎週火・水・金曜日午後6時〜翌朝9時30分
- ▽利用料(利用1回につき) 午後11時まで1000円、午前2時まで1500円、午前9時30分まで2000円(給食代・おやつ代は実費)
- ※年度ごとに登録が必要です。

一時預かり保育

保育園に入所していない児童で、保護者が病気や冠婚葬祭などの理由で一時的に家庭での保育ができなくなった児童を預かります。

- ▽実施保育園 椿東・山田・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・弥富・あさひ・あさひ佐々並分園・福川・紫福・日の丸・大島保育園
- ▽午前8時30分〜午後5時
- ▽利用料 4時間超 1800円(給食代含む)

休日保育

市内の保育園に通園中の児童で日曜日・祝日に保護者が仕事等で家庭での保育ができない児童を預かります。

- ▽実施保育園 住の江保育園
- ▽時間 午前8時30分〜午後4時30分
- ▽利用料 1日1500円(給食代含む)
- ※年度ごとに登録が必要です。

子育て支援センター

未就園児と保護者を対象に、育児相談や育児情報の提供、各種行事を通して子育て家庭への支援を行います。

- 萩市立児童館
- 萩市子育て支援センター
- ▽実施場所 日の丸保育園内(25・4488)
- ▽月〜金曜日午前9時〜午後4時
- 元氣子育て支援センター
- ▽実施場所 大井・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・弥富・あさひ・あさひ佐々並分園・福川・紫福保育園内
- ※実施時間・曜日は各園にお問い合わせください。

こどもデイサービスセンター

保育園や幼稚園などに通っている児童または小学1〜3年生の児童が、病気やけがのため集団保育が困難な期間、一時的に預かります。

- 萩市こどもデイサービスセンター(24・4820)
- 萩市こどもデイサービスセンター(08387・82311)
- ▽利用料 1日2000円(給食代含む)
- ※利用料金の減免制度有
- ※年度ごとに登録が必要です。

はぎファミリー・サポート・センター

育児の援助を提供する方(援助会員)と受けた方(依頼会員)が会員となり、地域で育児を助け合う相互援助の会員組織です。育児の援助会員と依頼会員を募集します。

- ▽主な業務
- ①会員間で行われる育児に関する相互援助活動の支援
- ②会員の交流を深め、情報交換の場の提供、交流会等の開催
- ③育児に関する情報提供や相談

受付など 問い合わせ

はぎファミリー・サポート・センター(萩市福祉支援センター内24・0530)

※援助活動依頼助成金支給制度有

就学前児童へ施設開放

- 市内で就学前児童を対象として施設開放を行っています。
- ▽園庭開放 市内各保育園 土曜日午後、日曜日、祝日
- ▽園庭・園舎開放
- 萩幼稚園 ひよこ組(22・0775) 5月から月1・2回火曜日午前9時30分〜11時30分
- 萩光塩学院幼稚園 てんし組(22・2019) 6月頃〜月1・2回午前10時〜11時30分
- ▽おもちゃ図書館地域開館日 ふたば園児童部(22・2877) 毎週火曜日午前10時〜午後3時(祝日は休館)
- ※詳しい日程は直接施設へお問い合わせください。

公共施設の開放

乳幼児の遊び場と保護者の交流の場として、公共施設を無料開放しています。

◆実施施設

- 萩市保健センター(26・0500) 毎週火・木曜日 午前9時〜午後4時30分
- 萩市川上保健センター(54・2900) 毎週水曜日 午前9時〜午後4時
- 萩市田万川保健センター(08387・20300)
- ▽隔週火曜日 午前9時30分〜11時30分
- 萩市須佐保健センター(08387・62017)
- ▽隔週火曜日 午前10時〜正午
- ※田万川および須佐保健センターは、毎週火曜日、交互に開放します。
- 萩市福栄保健センター(08388・520142) 毎週水曜日午前10時〜正午
- 芸能・芸術の館「フレンドパーク」(26・6118) 毎日 午前9時〜4時30分(年末年始を除く)
- 萩市いきいき交流センター(26・5005) 毎日 午前9時〜午後6時(年末年始および毎週月曜日、毎月第2・4・5火曜日を除く)
- ※利用できない日もありますので、直接施設へお問い合わせください。

大腸がんについて

〜大腸がんについての一般的なお話です〜

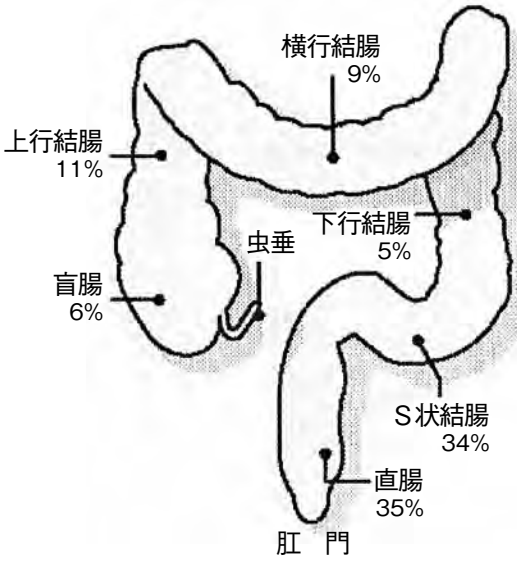


萩市民病院
さかの ひしお
医師：坂野 尚
専門：外科

はじめに・・・

口から肛門までの食物の通り道を消化管と称します。その肛門に近い側にあるのが大腸です。右下腹部の辺りで小腸がつながり、そこから盲腸、上行結腸、横行結腸、下行結腸、S状結腸、直腸、肛門管となります。

図 大腸がんの部位別頻度



大腸粘膜から発生する悪性腫瘍が大腸がんです。女性では、部位別がんと死亡率で大腸がんが1位となっています。大腸がんは腺腫性ポリープ（この時点では悪性とはいえない）からがんになることが多いようです。

大腸がんの症状は？

血便、便通異常（便秘、下痢、あるいは便秘と下痢が交互に）、細い便柱、貧血、腹痛、腸閉塞症状などがあります。

検査方法は？

前述の症状があれば、消化器内科で検査を受けられたらよいでしょう。また、症状とは関係ありませんが、大腸がん検診の便潜血検査が有用です。

潜血があれば要精密検査となり、

大腸内視鏡検査が必要になります。ただ、痔疾患でも潜血は陽性となりますが、がんを否定しておくことが必要と思われる。

大腸がんの治療は？

腺腫の段階であれば、内視鏡で切除することが可能です。

がんの場合はというと、その進行度は腫瘍の深さ（粘膜から筋層、さらには腸管外へ）、リンパ節転移（腸管に沿ってあります）の有無、他の臓器への転移の有無で決められます。

粘膜にとどまる早期のがんであれば、腺腫と同様に内視鏡的切除が可能ですな場合があります。がんが進んで深くなってくると、手術で腸切除と周囲のリンパ節を切除することが必要になります。進行度によっては術後補助抗がん剤治療をした方がよい

場合もあります。

さらに進行すると、肝・肺転移や、腸管から離れたリンパ節に転移をします。また、がんが腸管を貫いてお腹の中に散らばったり、がん周囲の臓器に直接浸潤したりします。そこまで進むと完全切除不可能な場合が生じ、抗がん剤治療が主体となります。

最後に・・・

大腸がんは、完全切除できなければ治癒はほとんど期待できません。切除可能なうちに早期に発見することが重要です。血便などの症状があれば、病院で検査を受けるようにしましょう。また、検診も受けるようにしましょう。

国民健康保険に加入、脱退等される時は必ず、事由が生じた時から14日以内に世帯主の方が届出を行ってください。

特に国保に加入される場合は、14日を過ぎて届出をされると届出日前の期間中にかかった医療費は原則、全額自己負担となります。

また、保険料については加入の届出日ではなく、被保険者の資格を取得した日から遡って納めなくてはなりません。

■**問い合わせ** 市民課保険給付係（25・3147）、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保に入る とき	他の市区町村から転入した	転出証明書
	職場の健康保険を脱退した	職場の健康保険の資格喪失証明書
	子どもが生まれた	保険証
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書
国保をやめる とき	他の市区町村へ転出する	保険証
	職場の健康保険に加入した・被扶養者になった	国保の保険証と職場の健康保険の保険証（未交付の場合は資格取得証明書）
	被保険者が死亡した	保険証
	生活保護を受け始めた	保険証・保護開始決定通知
	学生用の保険証の交付を受けていたが卒業した（引き続き市外に住所を有する方）	保険証・卒業証明書など卒業が確認できるもの
その他	退職者医療制度の対象となった	保険証・年金証書
	退職者医療制度の対象ではなくなった	保険証
	市内で住所が変わった	保険証
	世帯主や氏名が変わった	保険証
	就学のため、子どもが他の市区町村に住む	保険証・在学証明書
	保険証をなくした、あるいは汚して使えなくなった	運転免許証など身分を証するもの

日常生活圏域ニーズ調査にご協力を

高齢者福祉計画・介護保険事業計画

市では、高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定するに当たり、日常生活圏域ニーズ調査を実施します。これは、よりの確に地域生活の課題等を把握し、次期の介護保険計画の策定に活用するためのものです。

■**配布時期** 4月下旬
 ■**提出期限** 5月6日（返信用封筒を同封します）
 ■**調査対象者** 4月1日現在、萩市介護保険第1号被保険者で、介護認定を受けていない方と要支援1、要支援2、要介護1、要介護2の方のうち、無作為抽出した2000人の方

■**お問い合わせ** 介護保険課（25・3368）

※無作為抽出の結果、調査対象となられた方には、生活機能検査のための基本チェックリストは送付しません。
 ※認定結果については4月1日現在で抽出します。

65歳以上で、要支援・要介護認定以外の方

介護予防事業の生活機能評価を実施します
 基本チェックリストを返送してください

市 4月下旬に、65歳以上の介護保険第1号被保険者（要支援・要介護認定以外の方）を対象に「基本チェックリスト」を送付します（認定結果については平成23年4月1日現在で抽出しています。満65歳の方は誕生月の翌月に随時発送します）。

本人 基本チェックリストに記入し、市へ返送します。

市 「生活機能検査」受診に該当する方に「生活機能検査受診券」を送付します。
 ※該当しない方には通知をしません。

本人 「受診券」を持って、指定された医療機関で「生活機能検査」を受けます（無料）。

市 介護予防事業への参加について、支障がないと医師が判断した方に「介護予防事業」をご案内します。

市 本人 介護予防事業を利用される方には、「介護予防プラン」を作成し、事業に参加していただきます。

市では、65歳以上の方が要介護状態になることを予防するため、介護予防事業を実施しています。この事業を利用できる「二次予防事業対象者」（旧特定高齢者）を選定するため、4月下旬に、運動機能や口腔機能等について質問した「基本チェックリスト」を対象者へ送付します。ご記入のうえ、同封の返信用封筒で市へご返送ください。

■**問い合わせ** 西地域包括支援センター（25・3521）
 東地域包括支援センター（08387・6・2017）

第21回

萩焼まつり

5月1日(日)～5日(木・祝)

午前9時～午後5時30分 市民体育館

①萩商工会議所 (25・3333)
萩焼まつり会場 (26・2560)

400年の伝統を誇り、今や国の内外までにその芸術性が高く評価されている「萩焼」。土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典にぜひ、おこしく下さい。

内容 萩焼即売、萩焼ろくろ体験 (1人2,500円、送料別、会場で受付)、萩特産品販売 (海産物等)、飲食コーナー、毎日萩焼が当たる「萩焼抽選会」

テーブルコーディネート展

日常生活に萩焼を取り入れたテーブルセッティングを提案します。

コーディネーター／野村真由美 (日本テーブルコーディネート協会認定講師)



見島島びらきまつり

5月3日(火・祝) 午前9時40分～午後3時

こども遊園地周辺 (本村定期船のりば隣)

●内容／特産品即売、味自慢コーナー (うにめし・サザエのつぼ焼きなど)

①見島支所内見島観光協会 (23・3311)

萩往還まつり「技・明木展」

赤瓦屋根の建物が連なった明木の町並みとともに、温かい手づくりの品を楽しんでください。

5月3日(火・祝)～4日(水・祝)

午前10時～午後5時 (4日は午後4時まで)

乳母の茶屋と周辺民家 (明木市)

●内容／県内外の伝統工芸品の展示即売、絵画・彫刻の展示、地元特産品販売、喫茶・飲食コーナー、オカリナグループ風花とアルパ演奏 (3日のみ)、岡野芳子の萩人形・アート盆栽制作体験、上田豊治切り絵展

①萩往還工芸まつり実行委員会 (55・0817) 内村

萩大茶会

5月3日(火・祝)～4日(水・祝)

午前10時～午後3時 ①観光課 (25・3139)

萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋(堀内)、萩博物館

萩焼とともに、古くから市民に親しまれている萩の茶の湯文化を紹介。緑美しい萩をゆっくりとお楽しみください。

内容 薄茶4席 (表千家千萩会、裏千家淡交会萩支部、遠州流萩支部、小堀遠州流萩支部)、琴・尺八の演奏、生け花展

茶券／【前売券】4席券2,000円、2席券1,100円

【当日券】1席券600円

茶券販売所／市観光課、萩市観光協会、萩商工会議所、萩温泉旅館協同組合

須佐焼ふれあいまつり

5月3日(火・祝)～4日(水・祝) 午前10時～午後4時

須佐大橋コミュニティ広場 (ログハウス)

●内容／須佐焼の展示販売、ろくろ体験、木工竹細工、赤米のリース作り体験、ヒオウギ貝の飾り皿作り体験、ハーブティ無料サービスなど

①須佐観光協会 (08387・6・2219)

道の駅「ゆとりパークたまがわ」つつじまつり

5月3日(火・祝)～5日(木・祝) 午前9時～午後4時

道の駅「ゆとりパークたまがわ」

●内容／3日:フラメンコショー、よさこい 5日:歌謡ショー、もちまき 3～5日:地元の食材を使った手作り弁当、特産品などの販売

①ゆとりパークたまがわ (08387・2・1150)

エコキャンまつり

運動会や紙芝居、餅つき体験など、親子で楽しめるイベントがいっぱいです。

5月5日(木・祝) 午前10時～午後3時

須佐湾エコロジーキャンプ場

●内容／おしるこの無料サービス (200食)、焼きイカ、サザエのつぼ焼販売、石ころアート、ケビン宿泊券があたる「スリッパ飛ばし」等

①須佐湾エコロジーキャンプ場

(08387・6・2727)

HAGI 情報 案内板

Ask

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁	0838-25-3131
川上総合事務所	0838-54-2121
旭総合事務所	0838-55-0211
福栄総合事務所	0838-52-0121
むつみ総合事務所	08388-6-0211
須佐総合事務所	08387-6-2211
田万川総合事務所	08387-2-0300

お知らせ

子ども・若者相談総合 窓口を開設しました

市では、ニートやひきこもりなど、さまざまな困難を抱える子ども、若者の社会参加や自立に向けた動きを支援するため、4月から「子ども・若者相談総合窓口」を開設しました。

■相談時間 平日の午前8時30分～午後5時15分

■内容 就学・就労など、社会参加や社会的自立に向けた幅広い相談に対する支援機関・団体等の紹介や助言

■対象者 0歳から39歳までの子ども、若者、保護者

①問い合わせ

子育て支援課
(25・3536)

電子申請(予約)サー ビスを開始しました

市では、住民票の申請などの電子申請(予約)サービスを、4月から開始しました。

電子申請サービスとは、住民票などの申請を自宅や職場などのパソコンからインターネットを利用して行い、後日、受け取りに来ていただくサービスです。窓口での請求書の記入が不要で、スピーディに受け取ることができます。

申請は、萩市公式ホームページの「電子申請(予約)サービス」から入力してください。

■利用できる手続き
・住民票の交付申請
・戸籍の附表の写しの交付申請

●印鑑登録証明書の交付申請
●軽自動車税納税証明書(継続検査用) 交付申請
●納税証明書
●所得・課税証明書
●固定資産証明書

エコプラザ・萩情報 (24・5300)

○不用品活用銀行

■おゆずりします

井戸用ポンプ、学習机、カラーテレビ、キャンプ用テーブルセット、携帯式ガスコンロ、原付バイク、シルバーカー、制服(明倫小、萩西中)、石油ファンヒーター、薪、電気掃除機、籐の洋服かけ、登山靴、ドレッサー、人形、ハムスター飼育箱、ハンドクリナー、ペーパーバス、木製テーブルセット、ゆらっこ

■おゆずりください
学習机、簡易トイレ、五月人形、制服(椿西小、椿東小、萩東中、萩高、卓上ミシン、電子レンジ、

ひな人形、ミシン、和服

◆登録は3か月間。登録者と直接交渉していただきます。希望者は、エコプラザ・萩へご連絡ください。成立した場合や登録を取り消される場合もご連絡ください。

◎リサイクル講座

▽古布で作る袋物作り

■とき 5月22日(日) 午前10時～正午

■定員 10人

■参加料 100円

◎休館日 毎週水曜日、毎月第2木曜日

2木曜日

・ふるさと寄付の申し込み

※利用可能な手続きを、随時追加します。

①問い合わせ

広報課 (25・3178)

平成22年度 萩市子ども栄誉の記録 (対象者の追加)

2月15日の栄光賞受賞式後に、次の児童が追加で対象となりました。

【文化奨励部門】

豊田乙葉(明木小1年)

渡邊寛子(むつみ小5年)

長岡珠希(萩西中2年)

大井善功(須佐中1年)

【体育・スポーツ奨励部門】

長岡竜佑(明倫小5年)

長岡隼佑(明倫小6年)

戸松明希(椿東小2年)

①問い合わせ

学校教育課 (25・3562)

萩幼稚園が幼保連携型認定こども園に

4月1日から萩幼稚園が、「幼稚園型」認定こども園から「幼保連携型」認定こども園へと移行しました。これは認定こども園の保育所部分について、認可外保育施設であったものが、国の定める一定の基準を満たしたことに伴い、認可保育所となったもの

です。認定こども園とは、保護者が働いている、いないにかかわらず、就学前の子どもを受け入れ、教育・保育を提供する施設です。

※開設時間、定員等に変更はありません。保育料は市内の認可保育所と同額です。

①問い合わせ

子育て支援課
(25・3536)



寄付

次のとおり寄付がございました。

・見島中学校第19期卒業生一同から見島ふれあい交流センターに、電波掛時計

・尾崎洋子さん(堀内)から博物館資料として、記念切手シート(13枚)

・河内山正雄さん(江向)から萩図書館に、版画、デッサン、日本画(各1点)

・石坂弘子さん(川島)から萩図書館開館祝いとして、現金5万円

・ウツドシステム阿武萩(金子栄一会長)から萩図書館開館祝いとして、図書返却ポスト

・国際ソロプチミスト萩(大倉睦子会長)から移動図書館「わくわく号」のための図書(35冊)

・萩ユネスコ協会(村田昌志会長)から萩ユネスコ協会創立60周年記念として、萩図書館駐車場に樹木(ヤマボウシ3本)

募集



萩市中小企業勤労者

小口資金(貸付)

■対象 次の要件をすべて満たしている中小企業勤労者

①市内に1年以上居住し、同一事業所に1年以上勤務している方

②市税を完納している方

③資金使途が明確な方

※事業主の方と同一生計の勤労者で、当該事業主の経営する企業に勤務する者は貸付対象となりません。

■貸付限度額 100万円(300万円(使途による))

■保証料 保証機関の定める保証料が別途必要

■申込先 中国労働金庫萩支店

■貸付利率 2.0%

※貸し付けに当たっては、中国労働金庫の審査があります。

①問い合わせ

商工課(25・3108)、中国労働金庫萩支店(22・1225)

萩博物館 自然ふしぎ発見ツアー

とっておき！萩城秘蔵のヒメボタルをたずねて

■とき 5月28日(土) 午後

ねこの飼い方はマナーを守って

ねこの増加に伴うフン尿被害等の苦情が依然として後を絶ちません。飼い主は、最低限のマナーとして、ねこを屋内で飼うように努めるとともに、周辺環境にも常に気を配るように心がけましょう。

また、かわいいそうだからという理由で野良ねこにエサを与えることで、野良ねこが地域に定着し、近隣住民に迷惑をかけるだけでなく、結局はかわいそうな命を産むこととなります。

ねこが好きな人ばかりではありませんので、次の点に注意して、他の人の迷惑にならないように気を付けましょう。

①野良ねこへのエサやりは、やめましょう

野良ねこにエサを与えることは、ねこの増加につながり、「フン尿」等で地域の方に迷惑をかけることとなりますので絶対にしてはいけません。

②飼いねこは、屋内で飼うように努めましょう

病気の感染防止や不慮の事故からねこを守ることになりません。また、屋内で飼う場合であっても、不妊・去勢手術をするなど繁殖制限に努めましょう。

③自己の所有であることを明らかにしましょう

責任の所在を明らかにし、迷いねこの発見を容易にするため、首輪(名札)を付けるようにしましょう。

④ねこを捨ててはいけません

やむを得ずねこを飼うことができなくなり、新たな飼い主を見つけないことができない場合に限り、ねこの引き取りを行います。

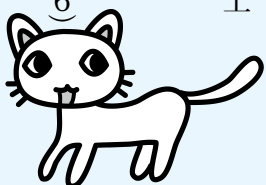
■引取窓口 環境衛生課

■引取り日 毎週月・水曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

■引取手数料(犬、ねこ)
・生後90日以下 400円
・生後90日以上 2000円

①問い合わせ

環境衛生課
(25・3146)



7時～9時30分

■ところ 萩博物館、指月公園

■集合場所 萩博物館講座室

■内容 ヒメボタルのなぞが解ける蛍狩り体験

■参加料 300円(資料代)

■定員 30人(先着順、小学生以上)

※野外活動のできる服装(長袖長ズボン)、筆記用具、防虫スプレーなど

④主催・申し込み

萩博物館(25・6447、FAX25・3142、muse@city.hagi.lg.jp)

消費生活モニター

市民の消費生活の実態や消費者行政に関する施策について広く消費者の意見を聞くため、消費生活モニターを募集します。

■応募資格 20歳以上の市民で、市が主催するセミナー等に参加できる方

■募集人数 萩・川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄地域から各1人

■任期 6月1日～平成24年3月31日

■活動内容 消費者としての意見の提出、アンケート等への協力、研修会等への参加

■活動費 年額1万円

■申込方法 5月10日まで

に、はがきに住所、氏名、年齢、応募理由を記入のうえ市民活動推進課へ

④申し込み

市民活動推進課

(25・3373)

「NPOエコプラザ・萩」職員

エコプラザ・萩の管理運営業務などを行うNPO法人(設立認証申請中)では、自転車や家具の修理を行う工房職員を募集します。

■募集人員 1人

■業務内容 自転車・家具類の修理

■勤務日 週3日程度

■勤務時間(予定) 午前8時

30分～午後4時30分

■給与 日額 5700円

(試用期間中は4500円)

■勤務開始日(予定) 5月16日

■雇用期間 平成24年3月31日まで

■応募方法 4月28日(必着)

までに市販の履歴書(写真貼付)に必要な事項を記入し、郵送または持参

④申し込み

〒758・0011萩市椿東4703番地49 NPOエコプラザ・萩事務局(24・5300)

講演・講座

小・中学生の環境集会

日頃から小・中学校では、環境問題について、様々な取り組みを行っています。昨年に引き続き、学校における環境活動や環境に対する思いを発表します。

■とき 4月23日(土) 午前9時30分～10時30分

■ところ 市民館大ホール

■内容 発表者は、明倫・川上・明木小学校、大井・田万川中学校の各1人の児童・生徒

④主催・問い合わせ

守ろう美しい町実行委員会(22・3874)

萩博物館

25・6447

萩・北浦のクジラ文化

・西日本最大捕鯨漁場の軌跡・

4月23日(土)～6月19日(日)

萩・北浦地域は、古来クジラの回遊路にあたり、たくさんのクジラが寄り来ていました。そして人々は、それらクジラがもたらす恵みを享受しながら暮らしてきました。

この企画展では、「クジラが明治維新の立役者であった」、「萩・北浦地域の人々がクジラによって生かされてきた」、「クジラに関わる歴史文化が今も息づいている」といった視点で、クジラ文化を再発見することができる資料を多数ご紹介します。



明治年間、萩の浜崎町で製造されていた「くじら日本煮」缶詰のラベル

◆テーマ展示「生誕170年 記念 吉田稔麿の生涯(1)」

今年、吉田稔麿が松本村新道に生まれて170年の節目の年です。吉田家旧蔵資料を中心に、稔麿の実像を紹介する展示を3期に分けて行います。

■とき 5月7日(土)、21日(土)、6月4日(土) 午後2時～(約1時間)

■開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※年中無休

■観覧料 大人500円、高・2時～(30分)

■ギヤラリートーク 一坂太郎特別学芸員の解説▽4月30日(土) 午前11時～、午後

2時～(30分)

NPO まち博講座

NPO萩まちじゅう博物館では、市民の皆さんに萩の歴史・文化・自然について理解し、親しんでいただくために、市民講座を開設します。

- とき 5月19日～12月8日の原則第2木曜日 午前10時～正午
- ところ 萩博物館講座室 ■参加料 500円(資料代)

回	とき	タイトル	講師
1	5月19日	萩・阿武の中世風土記	河村公昭(郷土史研究家)
2	6月9日	宇宙に果てはあるの？	輪島清昭(山口大学大学院理工学研究科助教授)
3	7月14日	萩藩の財政	田中誠二(山口大学人文学部教授)
4	9月8日	萩の昆虫	椋木博昭(萩博物館昆虫専門員)
5	10月13日	萩沖の魚たち	中澤さかな(道の駅・萩しーまーと駅長)
6	11月10日	作家たちの萩	高木正熙(萩図書館長)
7	12月8日	北浦の捕鯨の話	清水満幸(萩博物館統括学芸員)

※日程は都合により変更する場合があります

申し込み 4月30日までに、NPO萩まちじゅう博物館事務局(25・3177)へ

「産廃処分場建設計画反対」総決起集会

福栄地域に計画されている産業廃棄物最終処分場に反対している「萩・福栄水と命を守る会」では、第5回総決起集会を開催します。

各会員団体の代表者が処分場建設反対の決意を表明します。

■とき 4月23日(土) 午前

10時30分～午後1時

■ところ 市民館大ホール

■内容 活動報告・決意表明・デモ行進

①主催・問い合わせ

萩・福栄水と命を守る会
(22・3874)

サンライフ萩

パソコン講座

①パソコン・ワード3級技能取得セミナー

萩の歓迎迎キャッチフレーズ募集

10月に「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催、5月末には小郡萩道路が絵堂まで開通するなど、山陽方面からの観光アクセスも便利になることから、山陽からの市の境となる国道262号小木原(こぎわら)と県道萩秋芳線の雲雀峠(ひばり)付近に歓迎迎塔を設置します。

来萩される方々、萩を出発される方々を歓迎迎するキャッチフレーズを募集します。

■応募資格 居住地は市内外を問わず、萩に親しみを感じている方

■表彰

○歓迎・歓送メッセージ それぞれ最優秀作品1点(賞品1万円相当の萩市特産品)

※いずれも採用作品とします

が、採用者が2人以上の場合、賞品は抽選で1人とさせていただきます。

■応募規定

○キャッチフレーズは、4文字以上12文字以内とします。

○日本語を基本とし、漢字やローマ字などには必ずふりがなを付してください。

○最優秀作品に関する一切の権利は萩市に帰属するものと し、応募作品が著作権等に關わる問題が生じた場合は、応募者(保護者を含む)が責任を負うものとします。

■募集期間 4月18日(月)～5月2日(月)

■応募方法 観光課備え付けの応募用紙または任意の用紙にキャッチフレーズ、作品に関するコメント、住所、氏名、生年月日、電話番号を記入のうえ、郵送、FAX、Eメールまたは持参にて、観光課へ提出。

※応募用紙は萩市ホームページからもダウンロードできます。持参の場合は、各総合事務所産業振興部門でも受け付けます。

■審査・発表 萩市が設置する選考会で決定。採用者のみ5月中旬に通知します。

申し込み

〒758・8555 萩市観光課(25・3139)、FAX 26・0716) Eメール kankouka@city.hagi.lg.jp

- ナルニア国物語／第3章：アスラン王と魔法の島(3D、吹替版) 上映中～4/15
- GANTZ 上映中～4/22
- 毎日があさん 上映中～5/6
- ガリバー旅行記(3D、吹替版) 4/15～
- ドラえもん～新のび太と鉄人兵団～ 4/23～5/13

■上映案内(24時間) ☎26・6706

番号を記入のうえ、郵送
 ◎主催・申し込み
 〒758・0025 萩市大字
 土原526番地 サンライフ
 萩(26・13333)
手話奉仕員養成講座
 厚生労働省の養成カリキュラムに基づき、手話学習初心者を対象とする手話奉仕員養成講座を開催します。
 修了者には、市が「萩市手話奉仕員証」を発行します。
 ■とき 5月～7月、11月～平成24年2月(第2、4土曜日全14回80時間) 午前9時～午後4時10分
 ■ところ 市民館ほか

■参加料 無料(テキスト代2670円)
 ◎申し込み
 5月2日までに、障害者生活支援センターほつとすぺーす(24・5858、FAX 24・5511)へ
イベント
わらび摘みフェスタ
 標高400mの台地に広がる大パノラマの中で、わらび探しをしませんか。毎年、市外からも多くの方が参加されます。
 ■とき 4月24日(日) 午前10時～午後2時30分(受付9時～)
 ■ところ 平蔵台(福井上)
 ■内容 わらび摘み、もちつき、竹細工体験、もちまき、福引きなど
 ■参加料 大人(中高生含む)1000円、小学生500円、小学生未満は無料
 ■定員 200人程度(先着順)
 ■主催 平わらび台交流ツアー実行委員会
 ◎申し込み

4月20日までに、福栄総合事務所産業振興部門(52・0121)へ
 ※フェスタ以降は、有料(300円)でわらび摘みができます。平蔵台共同生産組合(52・0429)へお申し込みください。
道の駅・ハピネスふくえりニューアルオープンフェスタ
 道の駅ハピネスふくえがオープンして14年が経過し、従来屋外にあった「ふれあい市場」を温室内に移して、野菜コーナーと花コーナーが一体的となり、より利用しやすい施設となりました。
 ■とき 4月29日(金・祝) 午前9時～午後2時
 ■ところ 道の駅「ハピネスふくえ」
 ■内容 福栄特産品販売(たけのこ、わらび)、花の苗・鉢花販売、レストラン限定メニュー販売、大板山たたら太鼓演奏など
 ◎主催・問い合わせ
 道の駅・ハピネスふくえ
 (52・0356)

ルーシー・リー展

4月29日(金・祝)～6月26日(日)

ウィーンに生まれ、ロンドンで活躍した20世紀を代表する陶芸家ルーシー・リー(1902～95)の優れた作品を、英国・ドイツの海外コレクションや国内の秀逸なコレクションなどをはじめとする貴重な関係資料でたどる本格的な大回顧展です。
 当時の先鋭的な建築やデザインへの思潮とも響き合う独自の様式を確立した、ルーシー・リーの創作の軌跡を約200点の陶芸作品で紹介します。
 ■観覧料 一般1000円、70歳以上・学生800円
 ■休館日 月曜日(ただし、5月2日は開館します)
 ◎記念講演会①
 「工芸とモダンデザイン：ルーシー・リーの時代」
 ■とき 4月29日(金・祝) 午後1時30分～3時
 ■講師 金子賢治(けんじ) (茨城県陶芸美術館長)
 ◎記念講演会②
 「ルーシー・リーの釉薬の秘密を紐解く」制作実演とともに
 ■定員 80人(当日先着順)
 ■とき 5月3日(火・祝) 午前10時30分～正午
 ■講師 小山耕一(陶芸家)
 ■定員 80人(当日先着順)
 ■ギャラリートツアー
 担当学芸員による展示解説
 ■とき 毎週日曜日、午前11時～正午



ピンク線文鉢(1980年頃)個人蔵

保健ガイド

■問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩 地域	※保セは保健センター ●は母子関係の行事
19㊦ ●ポリオ予防接種(予約開始4/14)	13:30~萩市保セ
20㊦ 大井グッドヘルス	13:30~大井公民館
21㊦ ●5か月児健康相談	9:30~萩市保セ
浜崎タマちゃん体操会	13:30~浜崎みんなの家
22㊦ タマちゃん体操会	13:30~今古萩老人憩いの家
25㊦ ヘルシークラブ	9:30~萩市保セ
26㊦ ●3歳児健康診査	13:00~萩市保セ
27㊦ ●土原・川島・江向子育て輪づくり	10:00~萩市保セ
28㊦ ●10か月児健康相談	9:30~萩市保セ
堀内健康体操	13:00~堀内公会堂

田万川・須佐 地域	
19㊦ ●ポリオ予防接種	13:45~田万川保セ
22㊦ 男性の料理教室	9:00~須佐保セ
26㊦ ●すくすく赤ちゃん学級	9:30~田万川保セ
28㊦ アップアップ運動教室	13:30~田万川保セ

川上・旭 地域	
毎週㊦ ●とことこクラブ	9:00~川上保セ
17㊦ ●親子交流会	10:00~川上公民館
18㊦ 運動教室(川上)	9:30~川上保セ
20㊦ ●ポリオ予防接種	13:30~川上診療所
21㊦ 健康運動教室(佐々並)	9:00~旭山村広場

むつみ・福栄 地域	
毎週㊦ ●のびのび会	10:00~福栄保セ
16㊦ 足指の力で転倒予防	10:00~福栄保セ
27㊦ ●ポリオ予防接種	10:00~福川診療所

萩健康福祉センター ☎25-2663	
19㊦ C型肝炎・B型肝炎ウイルス検査(血液検査)	13:00~
骨髄ドナー登録会	13:30~
エイズ抗体即日検査	14:00~、17:00~
20㊦ 酒害相談(酒に関する困りごと相談)	13:00~
27㊦ 心の健康相談	13:00~

ケーブルテレビ放送予定

★毎週木曜日放送・金曜日再放送 広報課 ☎25-3178

◆行政番組「マイたうん萩」(10分間)

- 21㊦ 子育て支援サービス
- 28㊦ 農業者戸別所得補償制度

スポーツガイド



16㊦ 萩阿武中体連春季大会(全競技)	9:00~萩スポーツ広場他
●萩市民春季ソフトボール大会(予選)	8:30~萩スポーツ広場
17㊦ 萩市長杯争奪卓球大会	9:00~市民体育館
19㊦ 萩グラウンドゴルフ協会月例会	9:00~萩スポーツ広場
高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド トーナメント萩支部予選	9:00~萩スポーツ広場
23㊦ 萩市長杯争奪軟式野球大会(A級)	13:30~萩スタジアム
●萩市民春季ソフトボール大会(決勝)	8:30~萩スポーツ広場
24㊦ ●萩市民春季バレーボール大会	9:00~市民体育館
萩市長杯争奪軟式野球大会兼中国5県軟式野球大 会(C級 29.30日)	9:00~萩スタジアム
28㊦ 萩市中学校春季相撲大会	9:00~萩市相撲場

図書館・児童館ガイド

萩図書館 ☎25-6355
須佐図書館 ☎08387-6-5500
明木図書館 ☎55-0314

18㊦、22㊦、25㊦、29㊦ おはなしの森	11:00~11:30	子ども図書館
こどもの読書週間特別行事 「~萩のパワースポット~鏡山 神社の浄蔵貴所様の紙芝居か らみえてくるもの」~27日	9:30~	須佐図書館
18㊦、20㊦、25㊦、27㊦ だんすダンス	19:00~	児童館
19㊦ あんずの会(読書会)	14:00~	萩図書館
20㊦ としょかん通信をつくろう	15:30~	明木図書館
21㊦ ピヨピヨ「友達になろうよ」	10:00~	児童館
22㊦ やっちゃんの青空教室	13:10~	育英小学校
26㊦ 茶話会	14:00~	須佐図書館
27㊦ まなぼう館であそぼう! 「ポリ袋のパラシュート大会」	15:00~	須佐図書館
こいのぼりをつくろう	15:30~	明木図書館

【休館日】 児童館、わくわく子ども図書館: 19㊦、26㊦
須佐図書館: 18㊦、20㊦、25㊦、29㊦
明木図書館: 18㊦、20㊦、24㊦、25㊦、29㊦

子育てガイド



◆ふたば園 (22-2877)

19㊦、26㊦ おもちゃ図書館開館日	10:00~15:00
19㊦ 発達相談	10:00~12:00
絵本の読み聞かせ「ガタンゴトンの会」	11:00~11:30
26㊦ 親子遊び「ぼっぼの会」	13:00~14:00



日 月 火 水 木 金 土
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30

情報カレンダー

●萩市主催・共催の行事

夜間・休日当番医

16(土)	●田万川温泉開業15周年記念感謝祭 ~17日 (10:00~/田万川温泉憩いの湯)	外科 田町(東田町) 24・1234 内科 波多野(堀内) 25・2788
17(日)		外科 MP萩(堀内) 24・0082 内科 萩慈生(玉江) 25・6622 産婦人科 都志見(江向) 22・2811 歯科 いまだ(今古萩町) 26・2771
18(月)		外科 池本(玉江浦) 25・7575 内科 萩市民(椿) 25・1200
19(火)	●心配ごと相談 (13:30~/総合福祉センター)	外科 めづき(土原) 22・2248 内科 めづき(土原) 22・2248
20(水)		外科 都志見(江向) 22・2811 内科 全真会(玉江浦) 22・4106
21(木)	●行政相談 (10:00~/むつみコミュニティセンター、13:00~/むつみ農村環境改善センター)	外科 玉木(瓦町) 22・0030 内科 中坪(今魚店町) 22・5430
22(金)		外科 萩市民(椿) 25・1200 内科 市原(塩屋町) 22・0184
	○きれいなまち・萩 推進市民会議美化活動 (8:30~/川島土手)	外科 萩むらた(今古萩) 25・9170
23(土)	●萩博物館企画展「萩・北浦のクジラ文化」~6月19日 (9:00~/萩博物館)	内科 わたぬぎ(東浜崎町) 25・2020
	●環境活動発表会 (9:30~/市民館)	
	●産廃処分場建設反対総決起集会 (10:30~/市民館)	
	○わらび摘みフェスタ (9:30~/夢る~らる雲海)	外科 花宮(平安古町) 25・8738 内科 柳井(橋本町) 22・0748 産婦人科 なかむら(熊谷町) 22・1557 歯科 松隈(土原) 24・2088
24(日)		外科 田町(東田町) 24・1234 内科 玉木(瓦町) 22・0030 小児科 いわたに(椿東) 24・2100
25(月)		外科 兼田(吉田町) 22・1113 内科 萩市民(椿) 25・1200
26(火)	●心配ごと相談 (9:30~/福栄農業担い手育成センター)	外科 平岡(新川東) 25・7100 内科 萩むらた(今古萩) 25・9170
27(水)	●無料法律相談 (10:00~/市役所)	外科 都志見(江向) 22・2811 内科 萩慈生(玉江) 25・6622
28(木)	●行政相談 (10:00~/川上公民館)	外科 玉木(瓦町) 22・0030 内科 山本(椿東) 26・0077
	○「ルーシー・リー展」~6月26日 (9:00~/県立萩美術館・浦上記念館)	産婦人科 都志見(江向) 22・2811 歯科 沢村(江向) 22・1223
29(金)	○道の駅・ハピネスふくえ リニューアルオープンフェスタ (9:00~/ハピネスふくえ)	外科 萩市民(椿) 25・1200 内科 中嶋(今古萩) 22・2206
	●須佐湾遊覧船運航 ~5月8日 (10:00~/須佐湾)	
30(土)		

阿北地区 休日当番医
 AM8:30~PM5:30

17日(日) むつみ(吉部) [内科] 08388・6・0149
 24日(日) 福川(福井下) [内外科] 52・0027
 29日(金) 福賀(阿武町) [内科] 08388・5・0863

※阿北地区(川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄地域)

※小児科は、25日以外、内科で対応します。
 ※夜間・休日当番医の診療時間は翌朝8時まで。
 歯科は午前9時~正午。
 ※救急医療は急患のためのものです。

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合
 外科、内科、小児科、産婦人科は消防テレホンサービス
 (☎25・7474)、歯科は萩市消防本部(☎25・2772)で
 確認してください。

萩の地魚 名産 鷹羽鯛 カタロウ

きこり

【たかのはだい】



11

漢字で書くと鷹羽鯛、名前だけでなく姿も勇ましい感じがします。萩でも呼び名は「キコリ」、水揚げ高は少なく、ほとんどが地元で消費されている魚種です。内臓に臭みがあると敬遠される方もおられますが、活魚で丁寧に扱われたものは全く臭みはなく、美味。

お勧め料理は、ズバリ「洗い」。活きのタカノハダイを素早く下処理し、スライスした刺身を氷水で急冷する調理法。上品で澄んだ高級魚の味を楽しむことができます。鮮度の良いものは、普通の刺身もお勧め。淡泊すぎて塩焼きや煮付けにはあまり向いていないようです。家庭での調理の際、臭みの原因と言われる内臓を傷つけないように丁寧に除去するのがポイントです。

全国唯一 白壁のある土橋

外堀は萩城下と城下町を分ける堀で、高麗門として全国最大級の北の総門や、外堀に架かるものとして全国唯一という土堀付き土橋も整備。平成元年の用地買収からスタートし22年かけての復元整備となりました。北の総門では、江戸時代の衣装を着た地元のボランティアによる門番が、金曜日の午後1時～4時、土・日曜日、祝日の午前10時～午後4時に立ち、観光案内役も担います。



■人の動き(平成23年3月末日)

人口/54,506人(前月比-278)男/25,031人(前月比-156)
世帯数/24,241世帯(前月比-52)女/29,475人(前月比-122)
出生/26人 死亡/66人

慶弔だより

congratulation

お誕生おめでとう

赤ちゃん

保護者

住所



congratulation

ご結婚おめでとう

夫の氏名

妻の氏名

住所



condolence

お悔やみ申し上げます

氏名

年齢

死亡日

住所



本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略)

※3月16日～3月31日受付分